

令和8年度予算

インバウンド起点 による

日本産食品の輸出拡大 支援モデル事業

パッケージの
2か国語表示

輸出先国の規制に
対応した成分変更

ハラール認証など
多様な食文化
への対応

製造ラインの統一
によるコスト削減

シームレスに輸出可能な商品の開発を支援

2か国語表示にすることで
輸出専用パッケージによる
生産が不要に

海外規制に適合した成分変更を
行うことで、国内外問わず
販売可能に

ハラール認証など
多様な食文化へ対応するこ
とで新たな需要を獲得

事業 内容

インバウンドに人気のある日本産食品を海外の規制等に適合させ、シームレスに輸出につなげていくことができるよう、対応すべき課題の解決を支援します。

対象

要件を満たす企業、団体、事業化共同体（コンソーシアム）

対象 経費

対応すべき課題（言語、添加物、嗜好等）の解決に必要な経費
例：パッケージの国内外統一に係る費用（翻訳費、デザイン費等）、
添加物等の変更に係る費用（成分の検査費、代替添加物の調査費等）

補助 率

1 / 2 以内

公募 期間

令和8年4月16日～4月30日
https://www.maff.go.jp/j/supply/260416_104-2.html

お問い 合わせ

農林水産省輸出・国際局海外需要開拓グループ

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1丁目2-1

TEL：03-6738-7899

MAIL：kaitaku_kikaku@maff.go.jp（担当：木村・富安・高橋）



申込はコチラ